

岩手県感染症月報

平成18年9月

岩手県結核・感染症情報センター

平成18年9月の概要

性感染症
 男性の淋菌感染症が増加しました。
 女性の尖圭コンジローマが減少しました。
薬剤耐性菌感染症
 特に目立った動きはありません。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

（定点当たり患者数）

（総数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		5	6	7	8	9		
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	2.92	4.69	3	3.15	3.38	→
		全国	2.99	3.05	2.95	2.93	2.88	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.62	1.46	0.62	0.54	0.77	→
		全国	0.94	0.91	1	0.93	0.93	
性 感 染 症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.92	1.23	1.15	0.69	0.77	↓
		全国	0.63	0.63	0.59	0.57	0.59	
	淋菌感染症	岩手県	1.23	1.54	0.46	1.08	1.38	↗
		全国	1.15	1.12	1.12	1.18	1.19	
薬 剤 耐 性 菌 感 染 症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	5.1	5.55	4.65	4.4	4.35	→
		全国	4.36	4.32	4.33	4.35	4.01	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.2	0.85	0.6	0.9	0.15	↓
		全国	1.37	1.23	0.75	0.66	0.49	
薬 剤 耐 性 菌 感 染 症	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.2	0.2	0.45	0.15	0	→
		全国	0.09	0.13	0.15	0.16	0.16	

（男性）

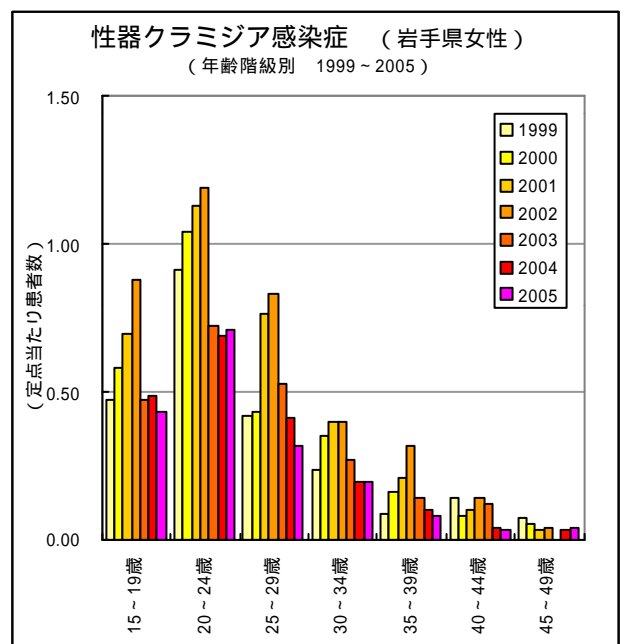
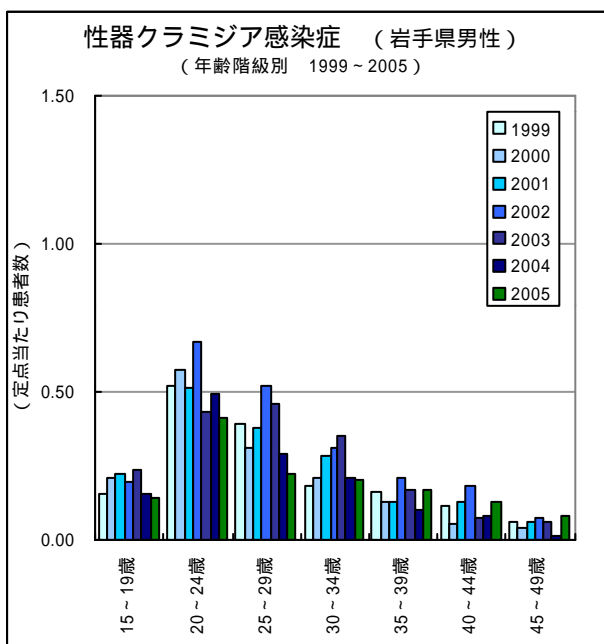
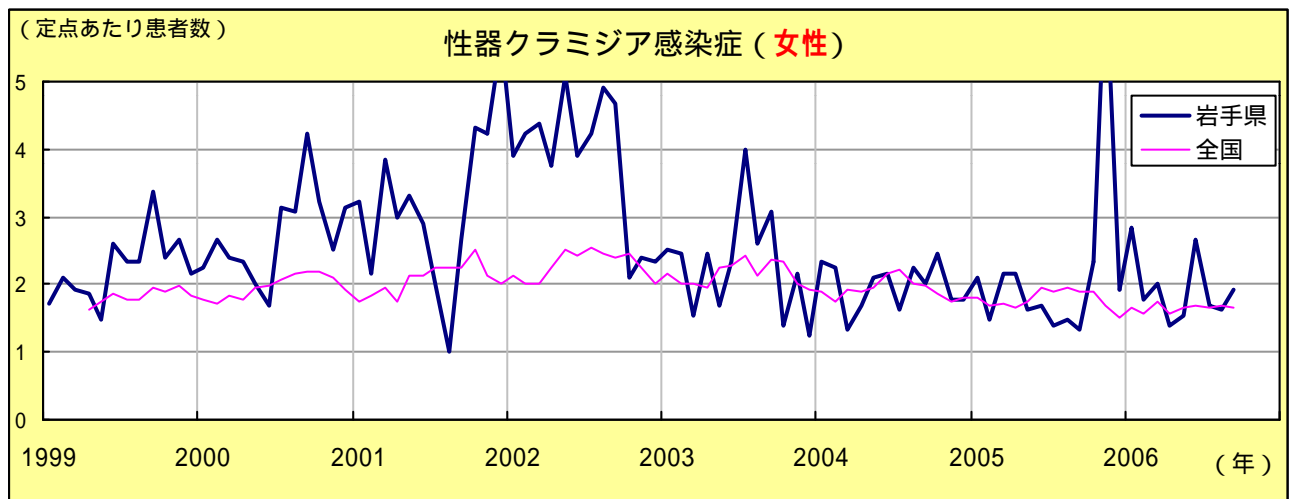
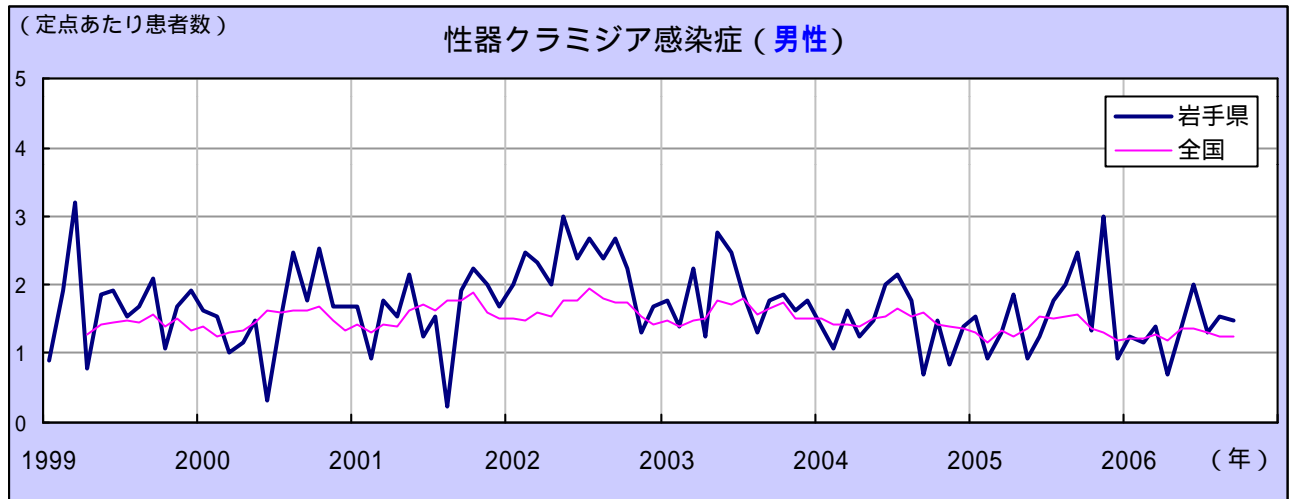
疾病名	地域	月					流行傾向	
		5	6	7	8	9		
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.38	2	1.31	1.54	1.46	→
		全国	1.35	1.37	1.29	1.25	1.25	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.15	0.69	0.38	0.31	0.31	→
		全国	0.39	0.37	0.44	0.37	0.36	
性 感 染 症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.69	0.77	0.31	0.46	0.77	→
		全国	0.35	0.34	0.31	0.33	0.33	
	淋菌感染症	岩手県	1.08	1.23	0.38	0.69	1.08	↗
		全国	0.96	0.93	0.88	0.94	0.95	

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		5	6	7	8	9		
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.54	2.69	1.69	1.62	1.92	→
		全国	1.64	1.69	1.66	1.68	1.64	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.46	0.77	0.23	0.23	0.46	→
		全国	0.55	0.54	0.57	0.56	0.57	
性 感 染 症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.23	0.46	0.85	0.23	0	↓
		全国	0.27	0.29	0.28	0.24	0.26	
	淋菌感染症	岩手県	0.15	0.31	0.08	0.38	0.31	→
		全国	0.19	0.19	0.24	0.24	0.24	

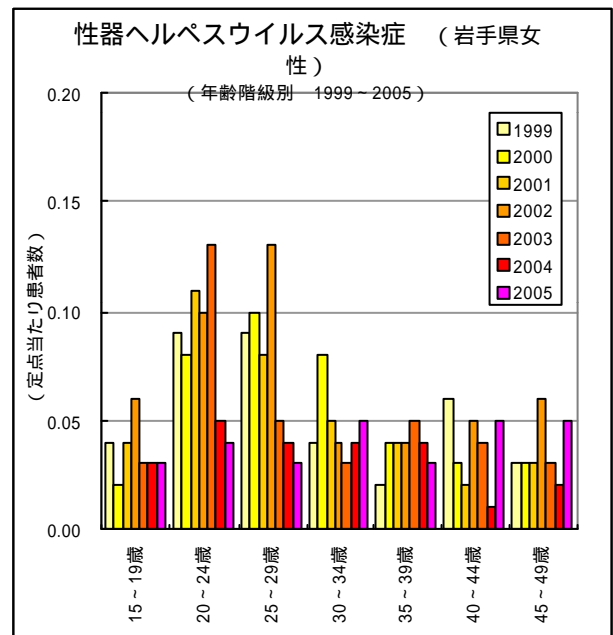
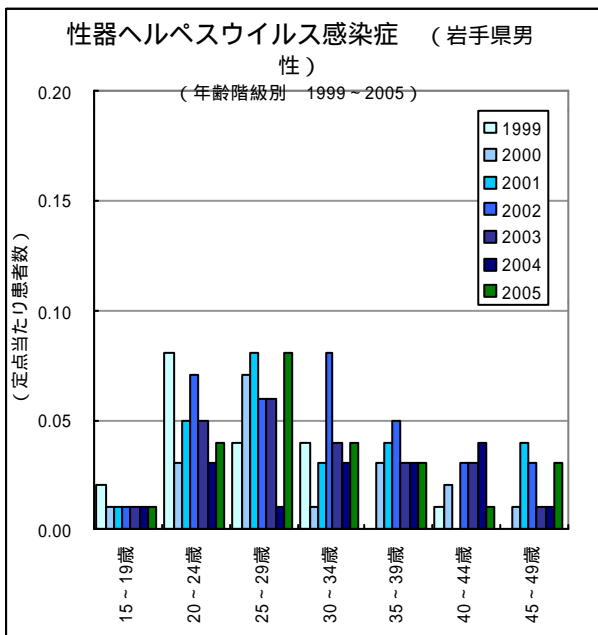
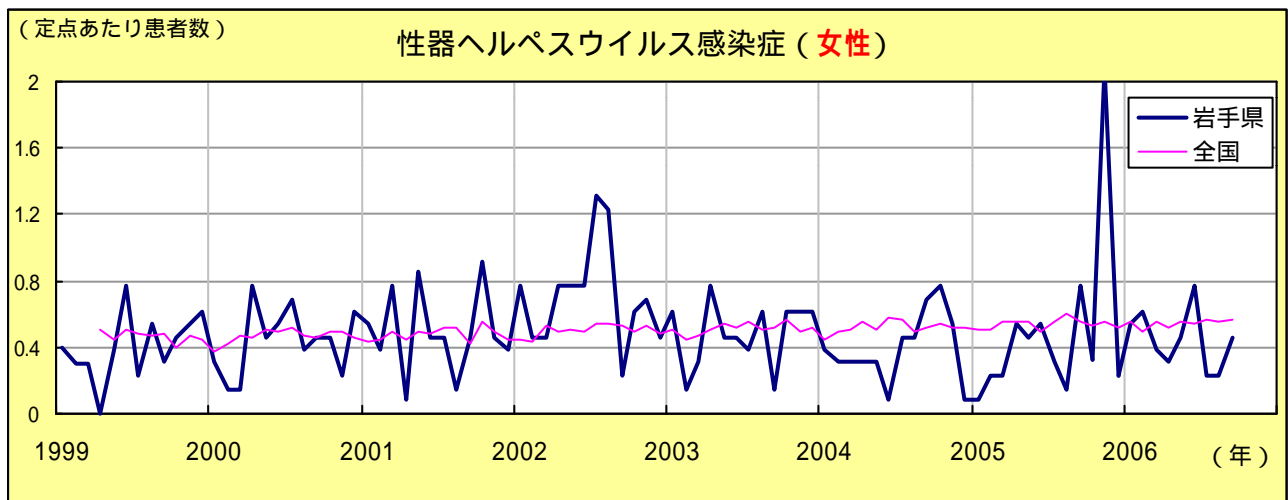
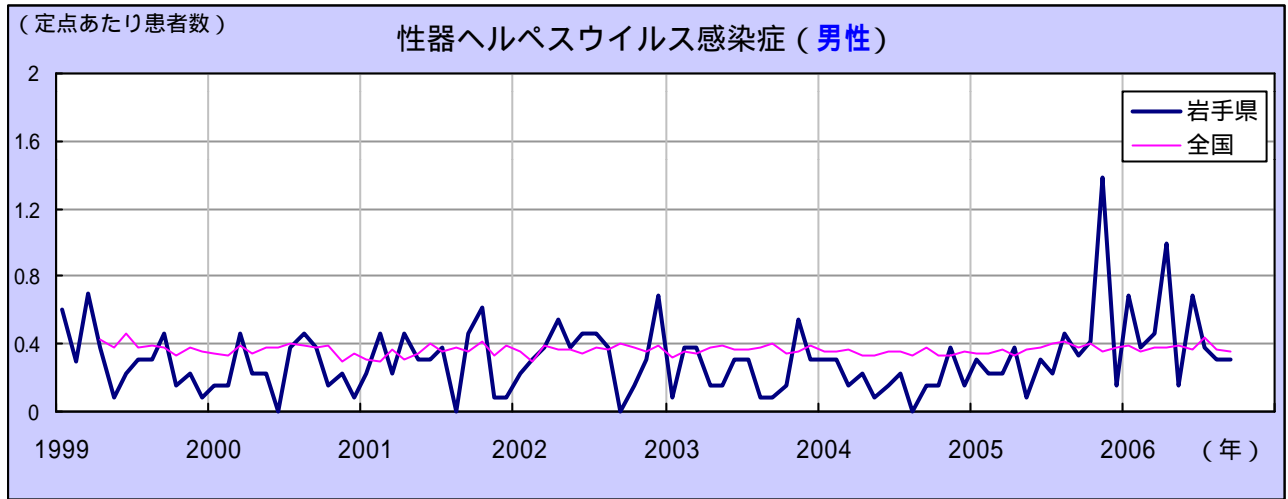
性器クラミジア感染症

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳、25～29歳の順で多く罹患しています。男女とも2002年をピークに減少傾向にあります。



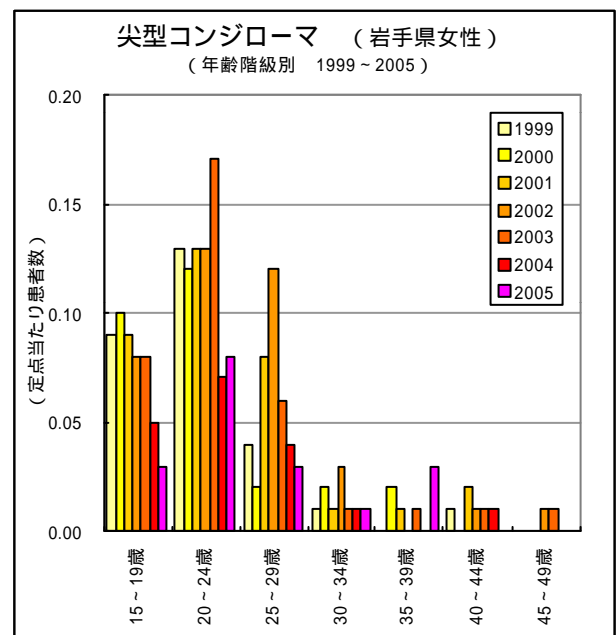
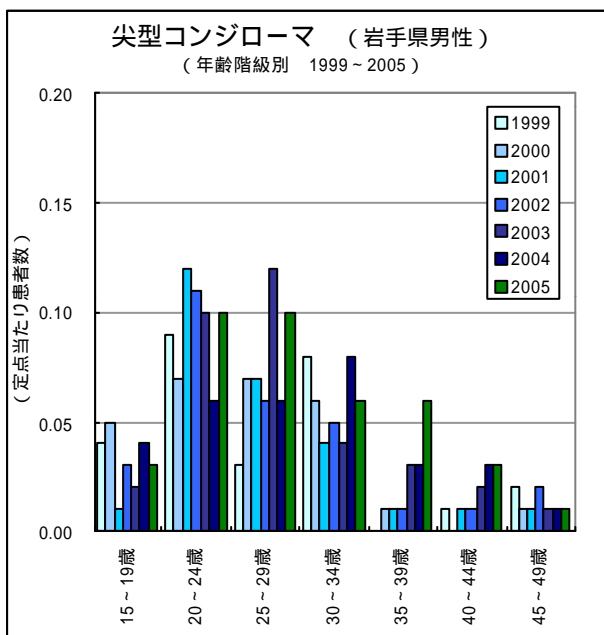
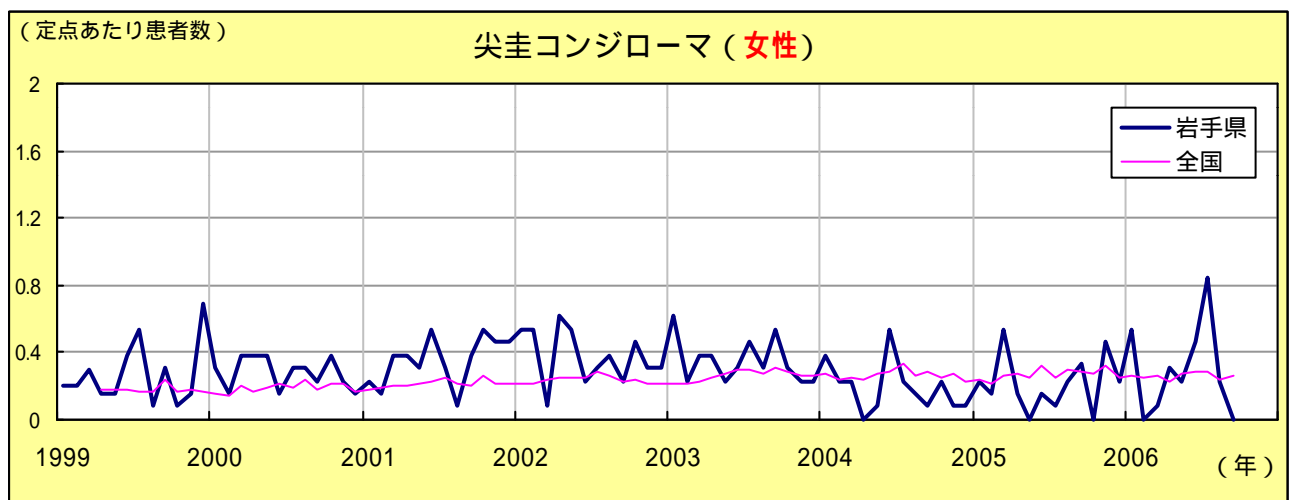
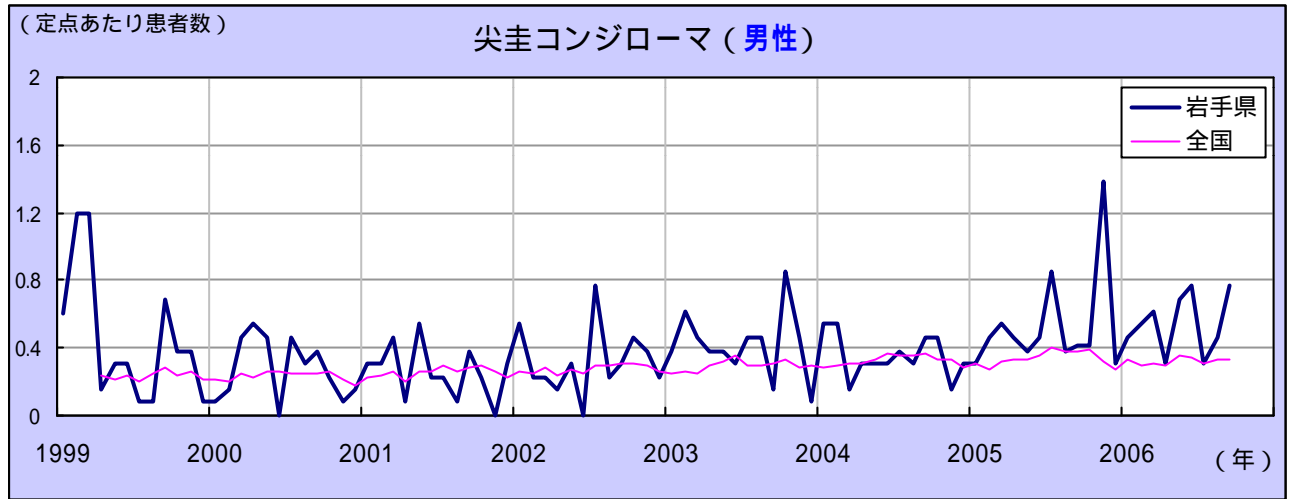
性器ヘルペスウイルス感染症

男女とも20歳代の年齢層で患者が最も多くなっています。



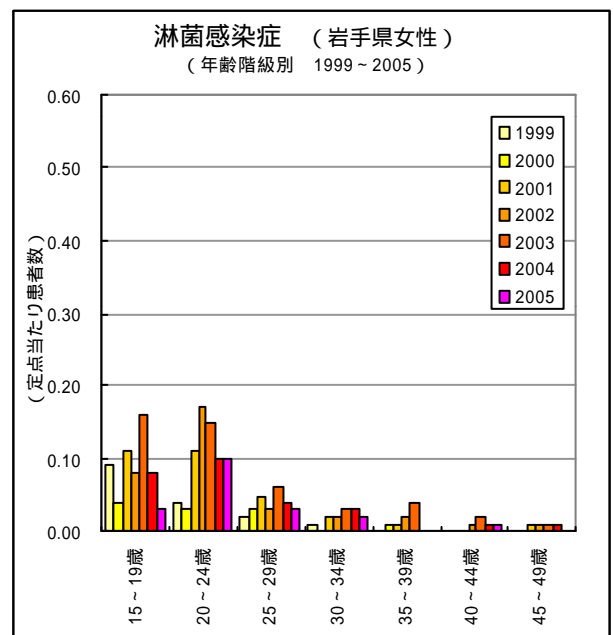
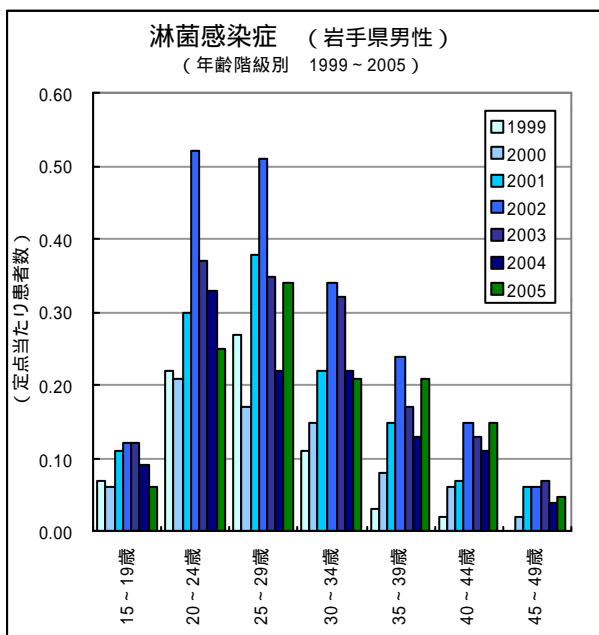
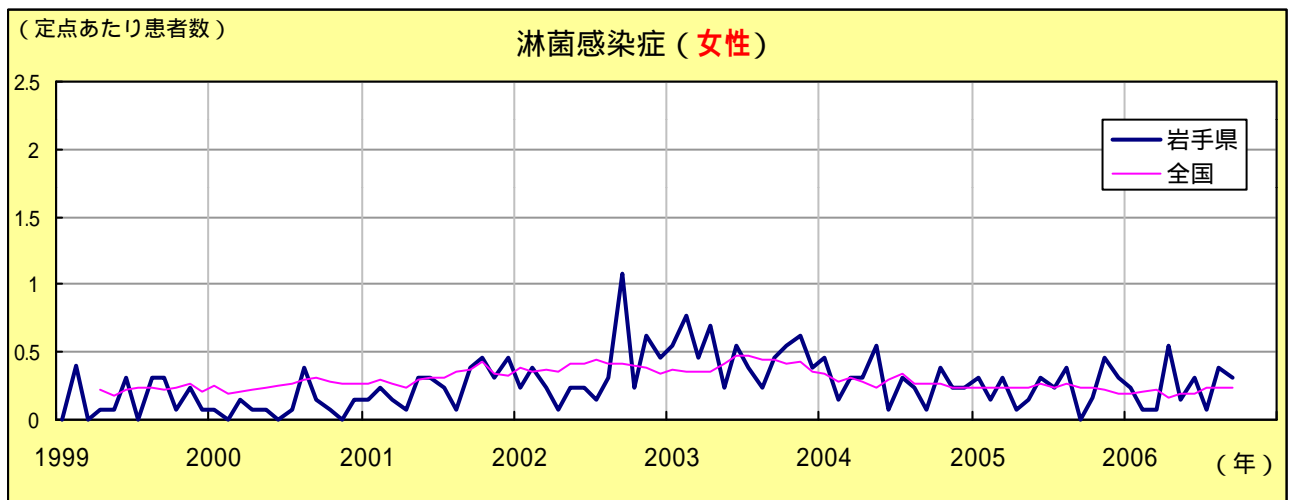
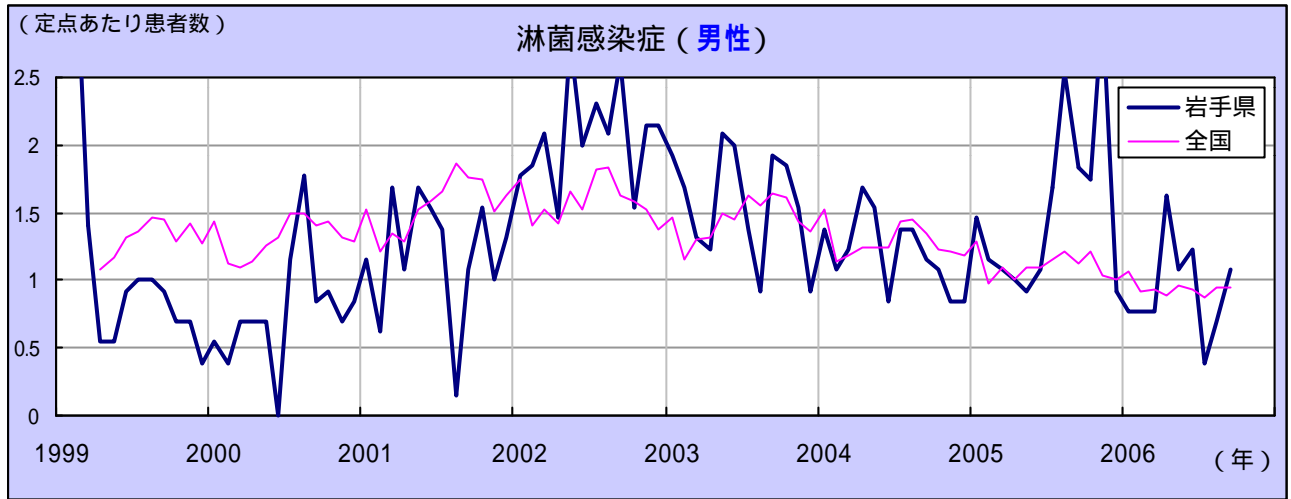
尖型コングローム

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳の順で多く罹患しています。女性は多発年齢層で減少傾向にあります。

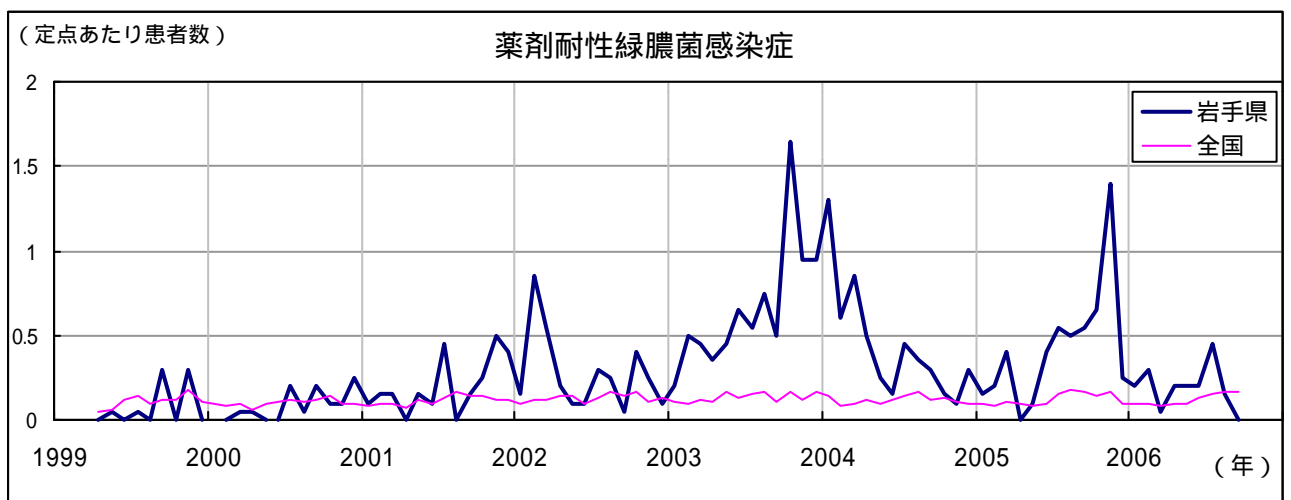
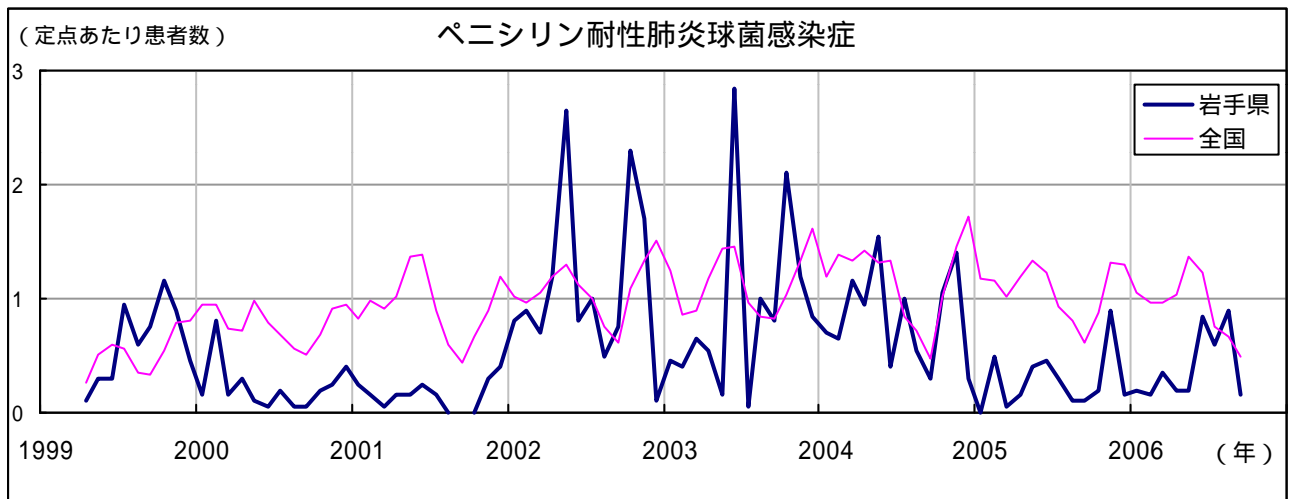
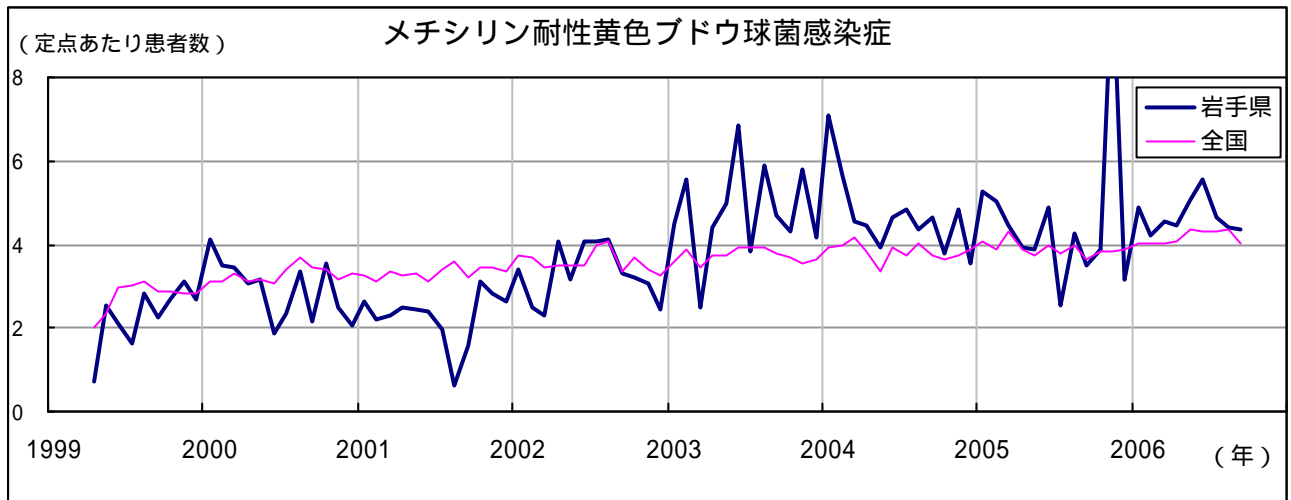


淋菌感染症

患者の年齢層は、男性では25～29歳、20～24歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳、25～29歳の順で多く罹患しています。男性は2005年6月から大幅に増加していましたが、9月以降減少しています。



薬剤耐性菌感染症



結核発生動向

1 結核新登録患者数の推移

(単位：件)

	岩手県			全国		
	前年	当年	対前年比 (%)	前年	当年	対前年比 (%)
17年 10月	17	18	105.9	2,295	2,172	94.6
11月	18	14	77.8	2,322	2,026	87.3
12月	10	11	110.0	2,290	2,074	90.6
1月	17	17	100.0	1,805	2,083	115.4
2月	17	16	94.1	1,975	1,922	97.3
3月	14	7	50.0	2,311	2,131	92.2
4月	18	19	105.6	2,306	1,941	84.2
5月	17	15	88.2	2,326	2,239	96.3
6月	17	13	76.5	2,597	2,339	90.1
7月	13	15	115.4	2,484	2,240	90.2
8月	12	17	141.7	2,350	2,319	98.7
18年 9月	15	13	86.7	2,281	2,059	90.3
合計	185	175	94.6	27,342	25,545	93.4

2 平成18年9月 結核新登録患者内訳 (総合患者分類コード別)

(単位：件)

	活 動 性 結 核								マル初 (別掲)	非定型 抗酸菌 陽性 (別掲)	
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治療中
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 ・ その他	総 数		治療中		
			総 数	初回治療						再治療	
総 数	13	10	8	7	1	1	1	3	1	3	
0～4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10～14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20～29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30～39歳	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	
40～49歳	3	3	2	2	0	0	1	0	0	0	
50～59歳	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	
60～69歳	4	4	3	3	0	1	0	0	0	1	
70歳以上	4	1	1	0	1	0	0	3	0	2	
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
80歳以上(再掲)	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	

注) 月報は、その月の届出のあった者で翌月の15日までに報告された者について計上されており、翌月の15日以降に報告された者については当月のデータに反映されていないため、年報確定数と誤差がでることがあります。

病原体検出情報

平成18年5月から10月まで、県内の病原体定点医療機関で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA群4型が、流行性角結膜炎からアデノウイルス3型および37型が検出されています。

月別病原体検出状況

検査結果	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
A香港型インフルエンザウイルス	1	-	-	-	-	-	1
B型インフルエンザウイルス	6	3	-	-	-	-	9
パラインフルエンザウイルス3型	-	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス2型	-	1	-	-	1	-	2
アデノウイルス3型	-	-	-	1	-	-	1
アデノウイルス37型	-	-	-	1	1	-	2
コクサッキーA群ウイルス4型	-	2	2	-	-	-	4
A群ロタウイルス	3	-	-	-	-	-	3
総計	10	7	2	2	2	0	23

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	A香港型インフルエンザウイルス	1
	B型インフルエンザウイルス	9
	パラインフルエンザウイルス3型	1
感染性胃腸炎	A群ロタウイルス	3
	アデノウイルス2型	1
ヘルパンギーナ	コクサッキーA群ウイルス4型	4
流行性角結膜炎	アデノウイルス3型	1
	アデノウイルス37型	2
その他	アデノウイルス2型	1

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

病原体検出情報（続き）

平成18年4月から9月まで、県内の検査機関等（3ヶ所）で分離したサルモネラを岩手県環境保健研究センターで血清型別した結果は下表のとおりです。

サルモネラ検出状況

血清型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
S. Enteritidis		1		1	2		4
S. Typhimurium	1				3	4	8
S. Agona			1		1		2
S. Infantis				1			1
S. Litchfield					1		1
S. Braenderup	1						1
S. Anatum	1						1
S. Thompson		1					1
S. Brandenburg		1					1
S. Othmarschen				1			1
S. Stanley				1		1	2
S. Bardo			1				1
S. Virchow				1		1	2
S. Newport				1			1
S. Nagoya					1		1
S. Saintpaul					1		1
S. Hadar					2		2
S. Javiana					1		1
S. Bareilly						1	1
型別不能					1	1	2
計	3	3	2	6	13	8	35

岩手県感染症月報 平成18年9月

平成18年10月27日発行

監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県結核・感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/